令和 7 年度 豊富台保育園 自己評価100のチェックリスト評価・反省

本園では、職員による自己評価を通して日々の教育・保育を振り返り、改善に繋げる取り組みを行っています（年 3 回）。

令和 7 年度の自己評価では、職員が園の基本姿勢を十分に理解し、保育にあたっていることが確認できました。また、健康および安全に対する意識が高く、日常の見守りや危険予測、衛生管理などにおいては、丁寧な対応が実践されているという結果は、本園の大きな強みであると感じています。

一方で総則に関する理解や確認については、日々の現場対応に追われる中で十分な時間を確保できていないという課題も見られます。
総則は教育・保育の軸となる内容であり、理解を深めることが質の向上につながるため今後、力を入れていきたいと思います。

この課題に対しては、短時間で取り組める研修を行ったり、日常の保育の中で確認しやすい資料の作成を進めていきたいと思います。また、職員間で共有できる時間を作り、理解を深めながら実践できる体制を作っていきたいと思います。

本園の理念である「一人ひとりの子どもの最善の利益を守り、保護者の皆様と共に心身を健やかに育む」ことを実現するため、今後も自己評価と改善を重ね、より良い教育・保育環境の提供に努めてまいります。

令和8年 3 月 31 日

幼保連携型認定こども園 豊富台保育園　　園長 大西 夕子